

## 第22期第8回常任理事会議事録

日時 昭和58年6月18日(土) 9.50~12.45

場所 気象庁観測部会議室

出席者 岸保, 松本, 荒井, 嶋村, 杉村, 松野, 竹内,  
増田, 村山, 田宮

## 議 題

## 1. 日本学術会議の改革の問題について

理事長の総会でのあいさつ, 増田理事の日本学術会議での審議状況の報告を踏まえて審議され, 当面, 総会の議事録, 学術会議での審議状況の概要等を「天気」に掲載して会員に周知し, 関心をもってもらうことで対処することとなった。

## 2. 昭和58年度事業計画について

(1) 機関誌の充実強化等の問題について検討することとなり, 荒井, 嶋村, 松野, 杉村, 田宮の各理事がこれにあたることとなった。

(2) 財政問題を含めて学会活動の強化・発展を検討することとなった。

## 3. 日中交流の問題について

今年は2会員を派遣することで, 先方と協議することとなった。

## 4. 昭和59年度春季及び秋季大会の当番支部について

春季大会は予報部に, 秋季大会は九州支部に, それぞれお願いすることが決まった。

## 5. その他

(1) 各支部の活動について, 「支部だより」を天気(1ページ程度)に掲載することとなった。

(2) 日本国際賞(ジャパン・プライズ)の推せん等について, 日本気象学会賞及び藤原賞の受賞者リストを提出し, 参考として山本賞受賞者リストを添付することとなった。

(3) 学会奨励金受領候補者の募集案内について, 奨励金候補者及び各賞推薦担当理事に一任することとなった。

(4) 第9回リモートセンシングシンポジウムの協賛について, 「天気」への掲載が了承された。

(5) フランクフルト・ブックフェアでの学会誌展示会への出品について, 「気象集誌」を出すことが承認された。

(6) 日本学術会議第13期会員の選挙について, 増田理事から, 推薦, 日程等の説明があった。

承認事項 宮崎貴明ほか20名の新規加入が承認された。

## 日本気象学会誌 気象集誌

## 第II輯 第61巻 第2号 1983年4月

## 目 次

- 木田秀次: 半球 CCM で導かれた空気塊の大循環と輸送特性第一部・下部成層圏の質量移流の決定  
T. N. Krishnamurti · R. J. Pasch · Hua-Lu Pan · Shao-Hang Chu · K. Ingles: 全球スペクトルモデルによる低緯度の中期予報について I, モンスーン低気圧の形成  
U. C. Mohanty · S. K. Dube · M. P. Singh: 夏季モンスーンにおけるアラビア海の熱・水蒸気収支について  
加藤内蔵進・浅井富雄: 日本海域における大気と海洋の熱収支の季節変化  
M. A. Bender · 栗原宜夫: 数値的にシミュレートした熱帯低気圧の眼と眼の壁におけるエネルギー収支  
米谷恒春: ヒートアイランドによる積雲の活発化と形成  
林 良一: 時空間スペクトルを極軌道衛星データから求める修正方法, 第1部 振動数変換法  
林 良一: 時空間スペクトルを極軌道衛星データから求める修正方法, 第2部 波数変換法  
巽 保夫: 経済的なエクスプリシット時間差分スキームの開発  
高野精秀・浅野正二: 大気中に浮遊する氷晶による光の Fraunhofer 回折

## 要報と質疑

- 佐藤 威: 日中の長波長放射の測定法  
G. Tai-Jen Chen: 中国亜熱帯域における梅雨現象